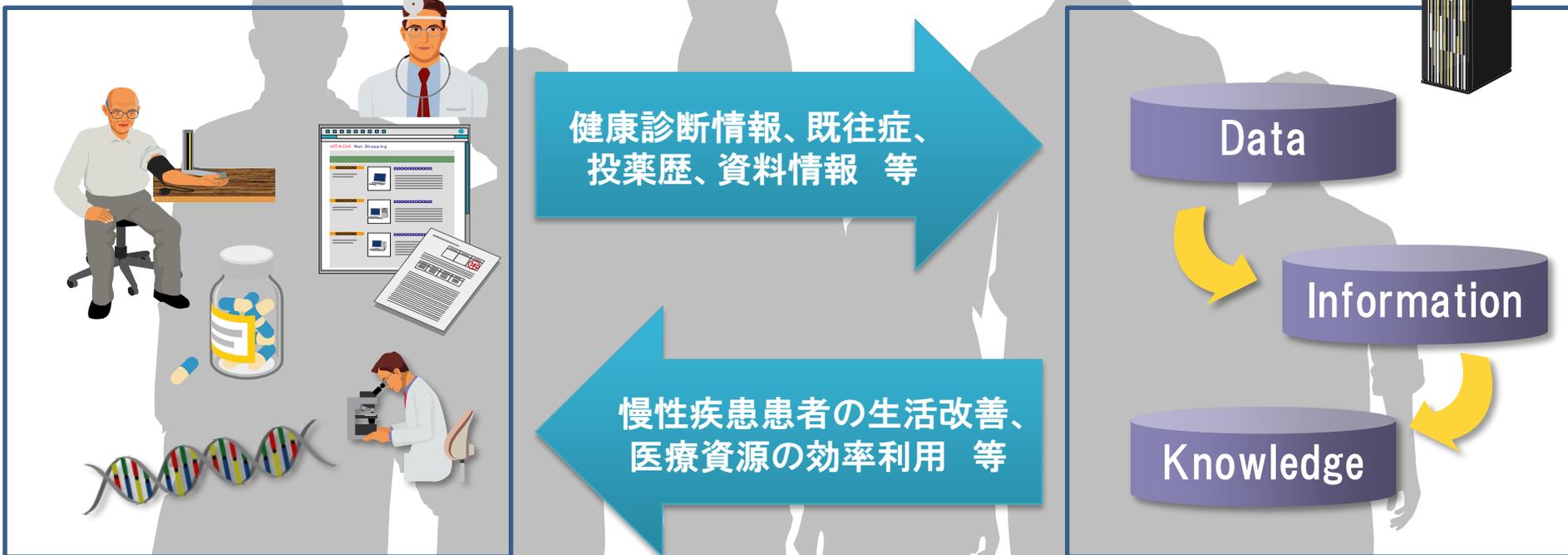


ヘルスケア情報の統計活用と個人指導

概要: 個々人の、健康管理・医療・介護関連情報を関連機関で共有し、統計データや個別指導データとして活用する。

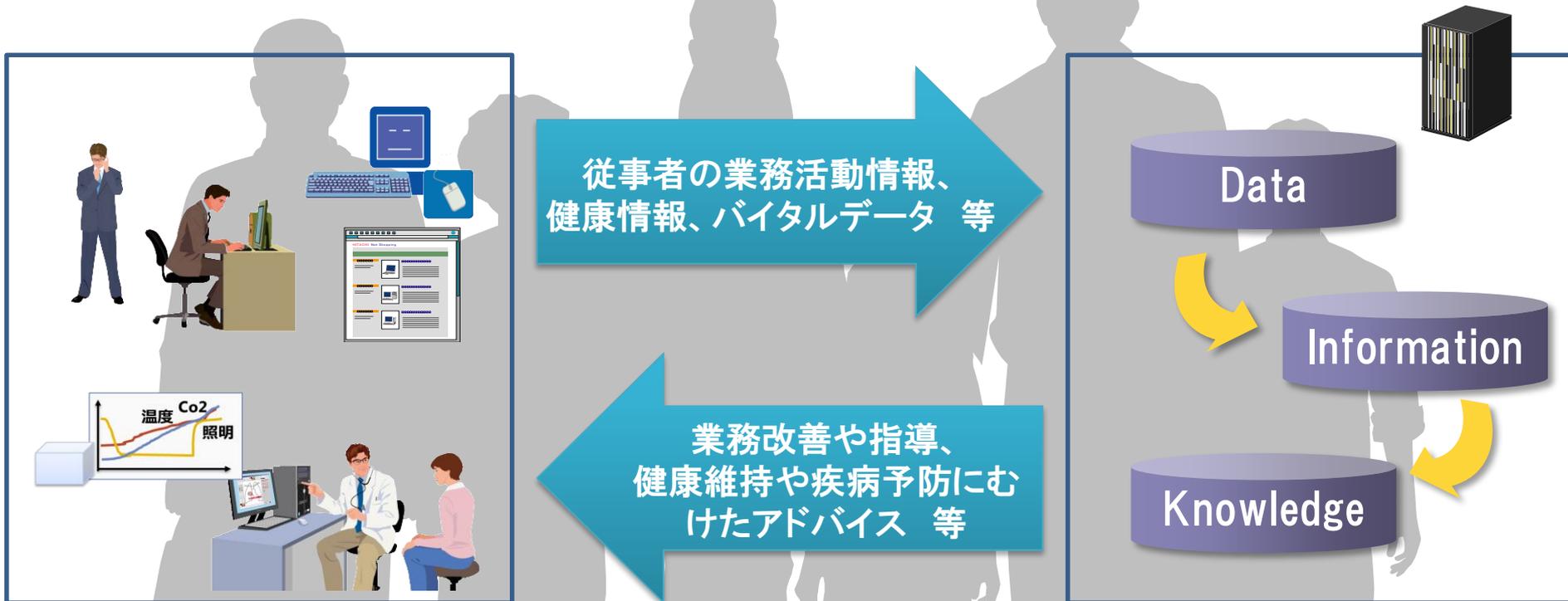


社会全体に及ぼす効果: 社会保障費の抑制、生産・消費等経済活性化

個人に及ぼす効果: 健康寿命延伸、自己実現・経済活動の継続 等

業務従事者のウェルネス情報の統計活用と業務改善利用

概要: 様々な業務従事者の活動状況や健康情報を統計データとして共有することで、より客観的な業界の業務改善や個別指導データに活用する。

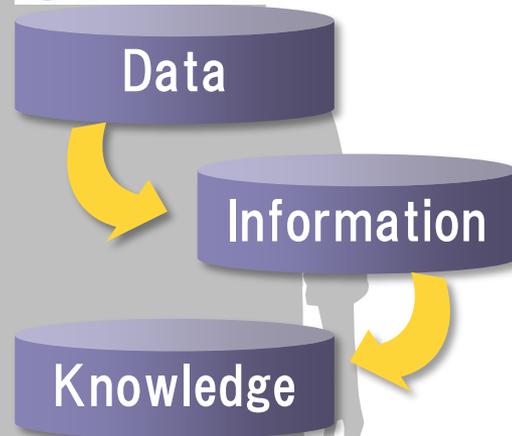
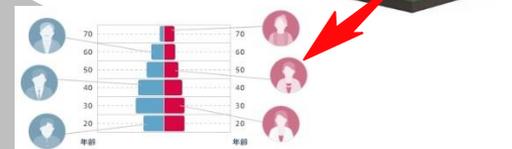
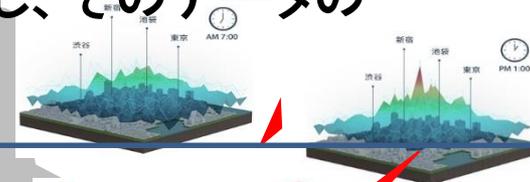


社会全体に及ぼす効果: 一億総活力化推進、疾患予防による医療費削減

個人に及ぼす効果: 生活満足度向上、自己実現・経済活動の継続 等

個人の動態動向を「まちづくり・観光促進」等に活用する

概要: 個人の様々な動態動向を統計情報として収集し、そのデータの分析結果をまちづくり・観光促進等に活かす



時間帯毎の人口分布
性別・年代構成
居住地域構成
外国人構成 等

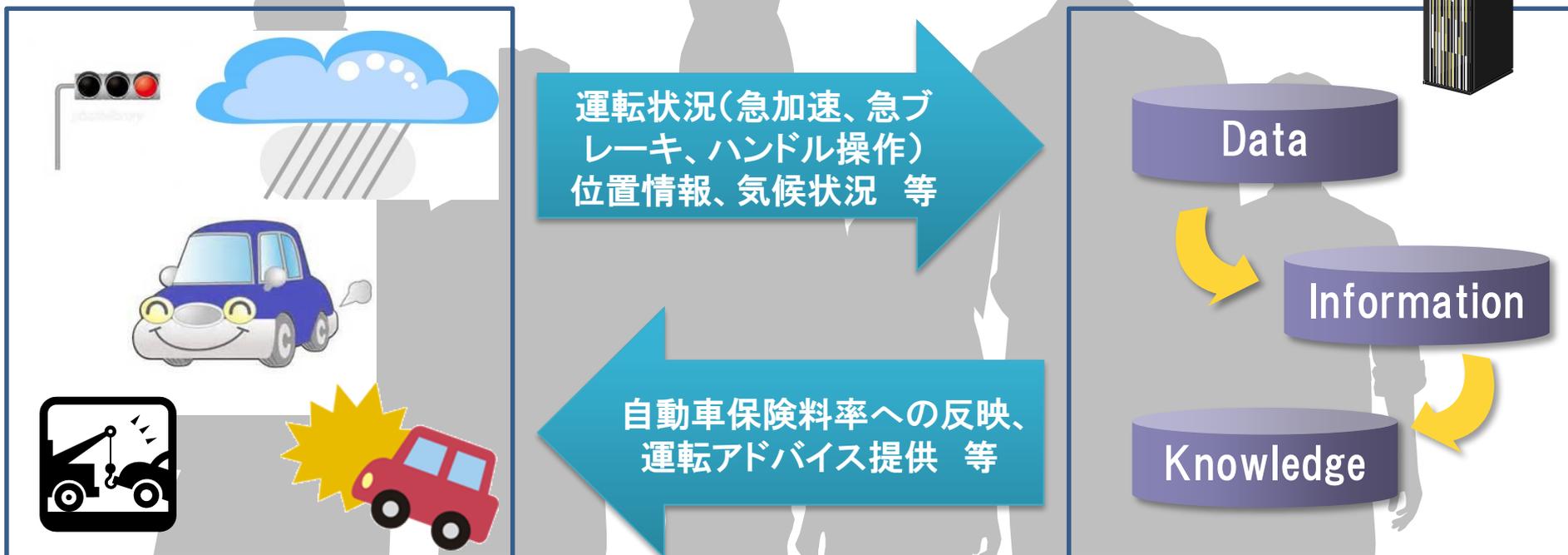
年齢・性別に応じたイベント
等の施策検討、
市街地整備計画の検討 等

社会全体に及ぼす効果: 「防災計画」「地域活性化」「まちづくり」の高度化

個人に及ぼす効果: 居住地区の利便性等の向上による満足感増 等

ドライビング情報の統計活用と自動車保険料率への反映

概要: 個々人の、運転状況(急加速、急ブレーキ、ハンドル操作)を集積し、事故回避や渋滞緩和に繋げる。



社会全体に及ぼす効果: 事故に繋がる道路状況の把握、渋滞の緩和

個人に及ぼす効果: 自動車保険料の還元、事故率の低下 等